



事業所代表が安全運転競技技術を競う
「桜川地区安全運転競技大会」
10月26日、明野自動車学校(株)を会場に「桜川地区安全運転競技大会」が開催されました。
これは、桜川警察署管内の153の事業所で構成される桜川地区安全運転管理者協議会の主催で、事業所職員の安全運転技術の向上と意識高揚を図るため、毎年行なわれています。当日は、各事業所から18人が参加し、交通法規と実技テストが行われました。結果、男子の部で柳澤春男さん(昭和金属(株))・川那子直樹さん(桜川消防署)、女子の部で大関あやのさん(エンケイマカベ(株))が県大会に駒を進めました。

**岩瀬小児童が
下水道の仕組みを楽しく学習**

11月12日、岩瀬小学校で4年生を対象に、桜川市と茨城県県西流域下水道事務所が下水道出前講座を行いました。
これは、市内小学校の4年生を対象に、下水道事業への理解を深めていただくことを目的に実施しているものです。
講座では、下水道の役割について、パワーポイントを使って、クイズやビデオ、実際の汚水などを示しながら分かりやすく説明したり、簡単な実験をしました。
講義を受けた約70人の児童たちは、クイズに答えたり、実験に参加したりと、楽しく下水道に関する知識を学習しました。



臭い汚水が処理場できれいな水になり、匂いが無くなったことを確認する児童たち



地域の「コミュニケーション」は「あいさつ・声かけ」から
11月1日の朝、岩瀬駅前で青少年育成桜川市民会議主催の「あいさつ・声かけ運動街頭キャンペーン」が実施され、岩瀬高校の生徒たちと市民会議岩瀬支部の方々がJR水戸線の乗降客に元気な声をかけました。
これは、近年の地域社会での人間関係の希薄化などの問題解決を図るため、地域のコミュニケーションを広げようとい行われました。
当日は、このほかにも市内の各小中学校などでも一斉に実施され、朝から校内に元気な声が響いていました。

**自警団「きさらぎの会」が
文部科学大臣表彰**

11月8日、熊本県の熊本市市民会館で開催された文部科学省の主催の平成24年度学校保健および学校安全表彰で、自警団「きさらぎの会」(下条美代子会長・木植地区)が文部科学大臣から学校安全ボランティア活動奨励賞を受賞しました。
同会は、旧岩瀬町の各種団体の女性の長がメンバーとなって発足し、現在の会員は15人。毎日、児童の登校時に横断歩道での立哨や低学年の下校の付き添い(月1回実施)などで安全活動が認められました。下条会長は、「今後も児童たちの安全確保のため続けていきます。」と話していました。



学校安全ボランティア活動奨励賞を受賞した「きさらぎの会」の下条会長(写真左)と又村和子さん(写真右)

**テレビ朝日「ナニコレ珍百景」で
世界みかげ石引選手権を紹介**

11月3日に岩瀬総合運動場で開催された桜川市民祭inいわせで恒例行事となっている珍競技「世界みかげ石引選手権大会」に、タレントのボビー・オロゴンさん、野村将希さん、武蔵さんが出場しました。
これは、テレビ朝日で毎週水曜の夜7時から放映している「ナニコレ珍百景」の収録のために競技に参加したものです。
220kgの「みかげ石」を3人1組で25m引つ張るタイムレースに参加した3人に、観客は声援と拍手を送っていました。
この模様は、当番組内で放映が予定されています。ぜひご覧ください。

カいっばい「みかげ石」を引つ張るタレントの野村将希さん、ボビー・オロゴンさん、武蔵さん(写真右から)

**秋の味覚で賑わう
「桜川ロードパーク市」**

11月18日、桜川筑西インターチェンジ南側の桜川ロードパークで、市主催の「桜川ロードパーク市」を開催しました。
このイベントは、桜川ロードパークを活用し、北関東自動車道や国道50号利用者、地元消費者、生産者、商工業者の相互交流による賑わいを創出することが目的です。
当日は、常陸秋そばの新そば販売、JA北つくばや真壁高校などの物産品販売、軽食や即興似顔絵などが出店しました。
秋晴れの暖かな気候に恵まれ、家族連れなど約500人の方が来場し、買い物を楽しみながら秋の味覚を楽しんでいました。



桜川ロードパーク市の様子

**市民文化祭「将棋大会」で
女流棋士が指導対局**

11月18日、岩瀬中央公民館で開催された市民文化祭「将棋大会」に、水戸市出身で女流三段の本田小百合さんが招かれ、将棋を指導しました。
本田さんは、13歳で棋士の道に入り、今年9月26日に三段に昇段。将棋の普及活動にも力をいれており、本市の大会には昨年に引き続き2度目の来場となりました。
大会には、市内外から約130名が参加し、優勝を目指しました。本田さんは、大会に参加した子どもたちに指導したり、無料で行った指導対局で3人を1度に相手する「3面指し」をしたりしました。



「3面指し」で指導対局を行う本田さん(写真左)と真剣な表情で指導を受ける参加者の皆さん

**真壁バレーボール少年団(女子)
茨城県大会で準優勝**

10月27・28日、常陸大宮市西部運動公園体育館などを会場に開催された、第29回茨城新聞社杯茨城県小学生バレーボール大会で真壁バレーボール少年団(女子)が準優勝に輝きました。
この大会は、総勢32チームが出場した3セットマッチトーナメント戦。
決勝では、真壁が第1セットを先取したものの第2・3セットを奪われ、優勝は逃しましたが好試合を展開。同少年団は、今大会の準優勝で関東小学生バレーボール大会への出場が決定しており、上位入賞を目標に毎日の練習に励んでいます。



県大会準優勝を決めた関東大会に向けて毎日練習に励んでいる真壁バレーボール少年団(女子)の皆さん